令和８年 11 月 13 日

# 回答票

中川町地域振興課

| 事業名 | 中川町Ｊ－クレジット認証・販売事業 |
|---|---|
| 回答事項 | **収益配分・費用負担**<br>**Q.収益配分の対象は、総売却代金と経費控除後の収益のどちらでしょうか。「事業者手数料」と収益配分の関係も含め、計算式をご提示ください。**<br><br>A.収益配分の対象は、総売却代金です。事業者手数料は、事業者が負担する初期費用・運用費用の回収分および委託手数料を想定しています。<br>計算式　町納付額＝総売却代金×町配分率（%）<br>事業者手数料＝総売却代金×事業者配分率（%）<br>※初期費用・運用費用の回収分及び委託手数料を含む<br><br>**Q.先行負担した費用を販売収入から優先回収し、残額を配分できますか。また、未回収費用を翌年度以降に繰り越せますか。**<br><br>A.未回収費用を翌年度以降に繰り越すことは可能です。<br><br>**Q.配分前に控除できる経費について、審査・検証費、外部委託費、自社人件費、調査費、旅費、販売活動費、口座管理・取引費それぞれの可否をご教示ください。**<br><br>A.ご記載いただいた経費については、いずれも事業者手数料の対象としていただいて構いません。<br><br>**Q.収益不足や登録・認証不可の場合、費用の未回収以外に、最低納付額の保証や町への損失補填義務はありますか。**<br><br>A.収益不足や登録・認証不可という事態は想定していないため、費用の未回収以外に、最低納付額の保証や町への損失補填義務は想定していません。 |

| | |
|---|---|
| | **資料・販売条件**<br>**Q.貸与資料を確認した後、11 月 6 日以降も貸与資料に関する追加質問は可能ですか。可能な場合、期限をご教示ください。**<br><br>A.貸与資料をご覧いただいた後も資料に関する質問であればお受けいたします。期限は 11 月 25 日（水）までとさせていただきます。<br><br>**Q.登録適格性や創出量の事前調査・試算について、過去に検討した事例はありますか。ある場合、結果と算定条件を共有いただけますか。**<br><br>A.当町において、登録的確性や創出量の事前調査や試算をしたことはありません。<br><br>**Q.最低販売価格・数量、販売期限、買取保証は必須ですか。自社買取の時期・価格・数量上限は事業者が設定できますか。**<br><br>A.最低販売価格、数量、販売期限は必須です。買取保証は必須ではありません。また、自社買取の時期、価格、数量上限は提案事業者において設定いただけます。<br><br>**Q.プロジェクト実施者および、クレジットの所有者、口座名義人、売買契約者はそれぞれ誰になりますか。**<br><br>A.プロジェクト名義人、クレジット所有者、口座名義人は中川町、売買契約者は提案者です。<br><br>**Q.中川町が創出クレジットを直接販売する可能性はありますか。その場合の事業者の費用回収・収益配分はどうなりますか。**<br><br>A.中川町が創出クレジットを直接販売する可能性は現時点では想定されていません。<br><br>**責任・協定条件**<br>**Q.施業計画変更、対象面積減少、自然災害、制度変更による創出量減少や補填について、原因ごとの責任・費用負担をご教示ください。**<br><br>A.施業計画の変更、対象面積減少、自然災害、制度変更による創出量減少による責任費用負担については、協定書に自然災害や法制度の変更等に関する「不可抗力条項」を設ける予定です。その他の事由による減益については、配分率に基づき、町と事業者の双方で分担する想定です。 |

| | |
|---|---|
| | 参加資格・提案書<br>**Q.コンソーシアムの実績要件は、代表企業・全構成員・いずれかの構成員の誰が満たす必要がありますか。また、構成員・再委託先の実績、道外実績はそれぞれどう評価されますか。**<br><br>A.コンソーシアムの実績要件は、いずれかの構成員が満たす必要があります。企画提案書は任意様式となりますので、構成員や再委託先の実績については別表にまとめるなど、審査員が理解できる形式で記載をお願いします。<br><br>**Q.「再委託」と「コンソーシアム」の違いについて**<br><br>A.1者で当町と協定を締結いただき、一部業務を委託いただく場合は「再委託」、あらかじめ数者で役割分担のうえ代表企業を決定し、当町と協定を締結いただくものが「コンソーシアム」と考えております。<br><br>**Q.副本について、応募企業・構成員・再委託先の名称、実績先、経歴等は、どこまで匿名化が必要ですか。（地元企業との連携など、評価に関わる情報についての記載範囲）**<br><br>A.副本について、基本的に全て匿名で記載をお願いします。再委託先など地元企業等との連携については、「地元企業」「中川町と連携する大学」等としてください。<br><br>実施要項_5 企画提案書に関する事項６）①$CO_2$吸収算定量<br>**Q.$CO_2$吸収量の算定に使用する森林に関する資料は、森林経営計画および森林簿とのことですが、それ以外に、プロポーザル開始前に算定を依頼された事業者に対し、他の資料や、資料化されていない情報を含め、吸収量の増減に影響する情報を提供されたことはございますでしょうか。もしございましたら、公平性の観点から参加するすべての事業者にも同様の資料・情報をご提供お願いいたします。**<br><br>A.CO2吸収量の算定に使用する森林に関する資料について、森林簿及び森林経営計画以外の資料を提供したことはありません。<br><br>実施要項_5 企画提案書に関する事項６）①$CO_2$吸収算定量<br>**Q.$CO_2$吸収算定量に使用する地位について指定がありませんが、北海道庁が発行している収穫予想表に掲載されている中川町の地位を、全ての事業者が使用することでよろしいでしょうか。**<br>**地位の設定によって算定結果は大きく異なります。プロジェクト登録時には樹高を測定するため、同じ森林を対象とする場合、事業者によらず同じ地位になると考えられます。**<br>**一方、提案時に事業者ごとに異なる地位を設定した場合、例えば、創出量を多く見せるために高い地位を選択したり、保守的を装って結果的に** |

| | |
|---|---|
| | 高い地位を選択したりすることで、各社の算定結果に大きな差が生じる可能性があります。<br>創出量が多い事業者を優れていると判断されると、プロジェクト登録時には提案時よりも大きく吸収量が減少し、貴庁の期待に沿えない算定量になってしまって、貴庁が困ることになる可能性があるため、ご質問いたしました。<br><br>A. CO2 吸収算定量に使用する地位については、北海道庁が発行している森林調査簿に掲載されている中川町の地位を、すべての事業者に使用いただく予定です。<br><br>実施要項_5 企画提案書に関する事項６）①$CO_2$吸収算定量<br>Q. 各社が算定した $CO_2$吸収量に大きな差があり、貴庁での判断が難しいと感じた場合、各事業者への確認を踏まえて数値を変更することも含め、算定結果を統一または補正するお考えはございますでしょうか。<br>算定した数字をもとに提案書を作成しておりますので、そのようなことは無きようお願いいたします。<br><br>A. 算定結果を統一または補正する考えはありません。<br><br>評価基準表<br>実施要領<br>Q. 評価基準書や実施要領に記載されている「J-クレジットの実績」というのは森林由来の J-クレジットに限るということでよろしいでしょうか。<br>J-クレジットには森林以外にも LED や太陽光発電等様々ありますが、本事業は森林由来のものですので、プロジェクト登録の内容が違うため確認になります。<br><br>A. 評価基準書や実施要領に記載されている「J-クレジットの実績」は森林由来の J-クレジットに限ります。<br><br>仕様書<br>Q. 町有林面積について、「今後、町有林面積及び対象面積が増減することを加味した上で提案すること」と記載されていますが、増減の予定がございましたらご教示ください。<br><br>A. 当面の間、町有林面積が増減する予定はありません。記載の意図としては、増減することがあり得るという意図です。<br><br>確証書類の保管状況 について<br>Q. 施業履歴がある森林のうち、確証書類（施業を実施したことが証明できる書類 ・実測図）は何年前まで保管されていますか？<br><br>A. 補助事業や契約書類等は 10 年保存となっています。 |

| | |
|---|---|
| | **認証対象期間中の間伐 について**<br>**Q.認証対象期間中に間伐は予定していますか？**<br><br>A.毎年 20～25ha を基準に予定しています。<br><br>**Q.予定している場合、間伐 予定地の樹種ごとの面積割合（トドマツ○○%、アカエゾマツ○○%、カラマツ○○%など）をご教示ください。**<br><br>A.次年度以降の間伐計画は、現状森林経営計画に登載されていませんが、当面の間、アカエゾマツを中心に間伐を行う予定です。<br><br>**認証対象期間中の主伐 について**<br>**Q.認証対象期間中に主伐は予定していますか？**<br><br>A.主伐は択伐のみを予定しています。<br><br>**Q.予定している場合には、主伐予定地の樹種ごとの面積割合（トドマツ○○%、アカエゾマツ○○%、カラマツ○○%など）をご教示ください。**<br><br>A.現状は天然林広葉樹林のみを予定しています。<br><br>**Q.認証対象期間中、主伐を計画している林分については、プロジェクト計画の登録を行う森林から除外し、再造林による排出量の控除を受けることを想定していますか？あるいはプロジェクト計画の登録を行う森林から除外せず、全量、排出を計上しますか？**<br><br>A.現状再造林医よる排出量の控除を受けることは想定していません。<br><br>**航空レーザー計測データの有無 について**<br>**Q.地位特定のために使用できるもの（4 点/m2 以上）の有無についてご教示ください。**<br><br>A.現在、当町で保有しているものはありません。 |